

衆参「ねじれ」国会一菅政権の迷走と小沢問題と

- 7・17 T「ねじれ国会、与党『焦点は衆院』？一再可決ライン、あと6議席」
一衆院（現定数、欠員2で478）、議長は法案採決「加わらないため477の3分の2は318が再可決ライン／与党の現有議席一民主・、無所属クラブ307、国民新党・新党日本4の計311、民主離党の石川知裕議員を加えれば312、あと6議席で3分の2になる
→7・17T(社)「議員と政府のリストラを一『ねじれ国会』を考える」
- 3・17 T「『不起訴不当』で反小沢側攻勢一民主代表選へ対立激化一『離党し責任取るべき』『議席戻った首相評価』」／H(社)「小沢氏『不起訴不当』一菅代表はまだ沈黙続けるのか」
→7・20H「小沢氏疑惑、核心はヤミ献金一検察審『不起訴不当』で浮き彫りに一ゼネコン支配解明急げ」
→7・22A「民主『反菅』じわり一小沢氏『菅はもたない』一鳩山系も不満、首相周辺警戒」
「閣僚も党も足並み乱れ一前原氏、戦略室格下げに異論」／
M「小沢氏縛る検察審、陸山会事件一『3度目』議決今秋一弁明機会なし／一連の事件二つの検審、制度の未熟さ指摘も」
⇒7・23 小沢氏側に再聴取要請（東京地検特捜部）一小沢氏本人、石川知裕衆院議員（37）、池田光智被告（32）、大久保隆規被告（49）の4人に（7・23A夕）
→7・23Y(社)「臨時国会一強引な運営はもう通用しない」
／H(主)「『思いやり予算』一全廃してこそ基地もなくせる」

対北朝鮮緊張策の展開一米韓合同軍事演習の狙い

- 7・20 米韓合同軍事演習で合意一米ゲーツ国防長官、韓国金泰栄国防相の会談で合意一韓国哨戒艦「天安」沈没事件への最初の米韓合同軍事演習「不屈の意志」を25～28の4日間、日本海で実施することで合意／米側から原子力空母ジョージ・ワシントン（GW）とステルス戦闘機F22、韓国側から大型

揚陸艦・独島などの主力艦艇や航空機参加一両国合わせて約 20 隻の艦船、航空機約 200 機、計 8000 人の兵力 (7・21M)

→7・22Y「米韓、北の挑発に警告一外務・国防閣僚会議一最新鋭機で合同演習一強硬姿勢に制約も、中国に演習で配慮」「米韓軍事演習一中国、米空母を強く警戒一黄海入り阻止図る一首相の防衛『丸裸』懸念」

●⇒7・20 金賢姫・元朝鮮工作員 (48)、来日一日本政府のチャーター機で羽田空港に着／1987 年 11 月大韓航空機爆破事件の実行犯として 90・3 死刑確定 (7・20Y夕)

→7・22Y「米、北朝鮮追加制裁へ一米韓声明、防衛態勢を堅持一外務・国防閣僚会議」「横田夫妻、金・元工作員と面会一めぐみさんの弟 2 人も同席」「北朝鮮への抑止力、日本関係一2 プラス 2、米韓緊密『先越された』」

→7/23M「待望一転、『拉致』成果なく一金賢姫元死刑囚新事実語らず、被害者大半と『面識ない』一『パフォーマンス』政府に批判も」

→7・24Y「金元工作員来日検証、『国賓』級の待遇一ヘリで 40 分「遊覧」飛行、費用は総額『2000 万円』？」

●⇒7・21 朝鮮半島一米国ゲーツ国防長官とクリントン国務長官、南北軍事境界線沿い非武装地帯を視察⇒米韓外務・国防担当閣僚会議 (2 プラス 2) 開催／南北軍事境界線一1953・7・27 国連軍、北朝鮮、中国の三者が結んだ朝鮮休戦協定が設定一軍事境界線でその南北それぞれ約 2 キロの鉄条網に囲まれた非武装地帯 (7・21M夕)

⇒7・21 米ジェームス・クラッパ一国防次官(情報担当)、警告証言(上院情報委員会公聴会)一「韓国への直接攻撃を通じて北朝鮮が再び、国内外の政治目的促進をねらう危険な時期に入りつつあるかもしれない」(7・22A)

●⇒7・21 米韓、共同声明

<要点>

①米韓は合同演習などを通じ、北朝鮮のいかなる威嚇も抑止・撃退できる強固な防衛態勢を維持する。

②韓国哨戒艦を沈めた北朝鮮の攻撃を非難した国連安保理議長声明を歓迎

迎。哨戒艦攻撃の責任を負うよう求める。

③北朝鮮が完全で検証可能な形で、全ての核計画と核兵器の追求を放棄し、非核化の意思を具体的行動で見せるよう求める。(7・22A)

●⇒7・21 クリントン国務長官(記者会見)―「北朝鮮の指導部が挑戦的、好戦的な選択を続ける限りその報いに苦しみ続けることになる」「無責任な行為には報いがなければならない」(7・22A)

●⇒7・23 海自、米韓演習に参加(防衛省発表)―7・25 からの米韓合同演習に海自幹部4人のオブザーバー参加(7・24M)

普天間移設先送り―沖縄県民をじらし、誘導策展開へ

7・20 普天間移設問題先送り―北沢俊美防衛相(記者会見)、「知事選が11月(11・28)にあり、この時点を重要視しないわけにはいかない。その辺もにらみながらやっていきたい」「沖縄の知事がどなたになるかでまったく変わる。現在の知事に話しても、多分、『知事選以降でないとはっきり云えない』と言うことになる」(7・20A夕)

→7・22Y「普天間移設―米、韓国政権に不信感―大統領訪日に影響の声も」
／T夕「普天間移設、民主大敗で遅れ―米上院報告書、沖縄知事選にも懸念」―米上院歳出委員会、報告書提出(7・21判明)

→7・23Y夕「沖縄海兵隊、14年移転断念―『グアム整備遅れ』―米、日本に通達『普天間』固定化懸念」「グアム川の反発発端―米軍再編、縮小のおそれ」

→7・24Y「『普天間』も暗雲―海兵隊14年移転断念、日米合意空洞化の恐れ―沖縄『再編しっかり実行を』」

7・21 ASEAN+3、議長声明で6者再開促す―ベトナム・ハノイで東南アジア諸国連合(ASEAN)とプラス3(日中韓)の外相会議と東アジアサミット(EAS)外相非公式協議→中国が6者協議再開を訴え、参加国が北朝鮮への交渉参加を求めることで一致／議長声明―6者協再開を促し、哨戒艦

沈没事件と朝鮮半島の均等に「遺憾の意」表明／E A S 16 カ国一去年から米、ロが加盟し計 18 カ国体制に (7・22A)

→7・23A 「北朝鮮、『対話外交』強調一ASEAN各国と会談次々」

⇒7・23ASEAN地域フォーラム (ARF) (ハノイ、ASEAN10 カ国, 日米中韓、北朝鮮など計 27 カ国・機構参加)

→7・24M 「ARF 『6 カ国』めど立たず一沈没巡り応酬、米『挑発認めよ』／北朝鮮『謝罪は不要』一北朝鮮、孤立脱却を模索」／A 「対北朝鮮、対話へ半歩一米中韓、緊張拡大避ける一ASEAN地域フォーラム」

7・22 Aタ「熱中症死者、30年で6倍一69～78年658人→99～08年3954人、65歳以上が7割」

→7・23M 「36都府県で35歳以上、列島覆う酷暑一岐阜・多治見、今夏最高39.4度／熱中症438人搬送、7人死亡一偏西風蛇行、高気圧強い勢力」

→7・25T 「社内放置、81歳死亡一木更津の介護施設一8時間、熱中症に」
「関東で17人死亡」

→7・25A 「世界の気象異変、偏西風の大蛇行影響一ロシアで熱波、南米では寒波一大雨海水関係」

米韓合同軍事演習一壮大な「抑止力」の実演

7・25 米韓8000人演習始まる一米軍事力空母ジョージ・ワシントン(97,800トン)、韓国大型輸送艦・独島(14,000トン級)など両軍艦艇約200隻、航空機約200機一日本海自4人が米空母に同乗→数ヵ月にわたり断続的に(7・26各紙朝刊)